

全党の活動を参院選必勝モードに 幹部会決議に応え、各地で奮闘広がる

9日に発表された幹部会決議と10日の都道府県委員長会議を受けて、中国5県の各地で奮闘が広がっています。



鳥取県委員会のニュースでは、読者からの「共産党は参議院選挙を投げとるのか。頑張っている姿が見えない」という声に反省し、四中総と幹部会決議に基づき立ち上がる党員の姿が紹介されています。(写真は、13日に開かれた岡山県活動者会議(オンライン)で挨拶する大平よしのぶ元衆議院議員)

にひさん 8日・9日で10本のオンライン懇談



コロナ・オミクロン株の感染急拡大のもとで、オンラインで中国5県各地で多くの方々と懇談しました。各団体の声と運動を交流し、参院選必勝の決意を固める上でも、オンラインという方法でコロナ感染のリスクを減らして中国地方のあらゆる地域と交流できるという点でも、今後の活動に有意義な取り組みとなりました。(写真左二つ・河井大規模買収事件・報告交流会、右は岡山県女性後援会)

【2日間でオンライン交流をした団体】

河井大規模買収事件・報告交流会、岡山県女性後援会憲法講演会、岡山備中県民局関係の地方議員との懇談、岡山県委員会・県委員決起集会、山口民青つどい、広島県民青・青年アンケート交流会、山口県委員会総会、島根原発ゼロの会、島根県津和野市のつどい、広島にひネット。

補選勝利で金権政治に決着を

河井買収事件で市議が辞職に追い込まれた広島市安芸区では3/11告示で市議補選がたたかわれます。13日には立候補を決意した中石仁前市議の応援に、大平さんが駆け付けて街頭から訴え。雨の中、多くの方もかけつけてくれました。

(写真は、街頭から訴える中石予定候補と大平さん)

